

西京区総合庁舎整備第1回設計ワークショップ（令和2年10月24日開催）
資料より抜粋

基本計画の説明

-1-

1

現庁舎について

- (1) 西京区役所、
保健福祉センター別館

現在の西京区役所は、区庁舎と保健福祉センター別館で構成しています。区庁舎と保健福祉センター別館は、国道9号を挟み直線距離で約600m離れています。



図-1：西京区役所周辺地図

-2-

2 施設整備基本方針について

新たな西京区総合庁舎については、UR都市機構賃貸住宅と合築となっている現区役所庁舎の有効活用を図りつつ、東隣の上下水道局西京営業所跡地とその南側の現区役所立体駐車場敷地を活用して整備を進めます。

整備は、2期に分けて行います。

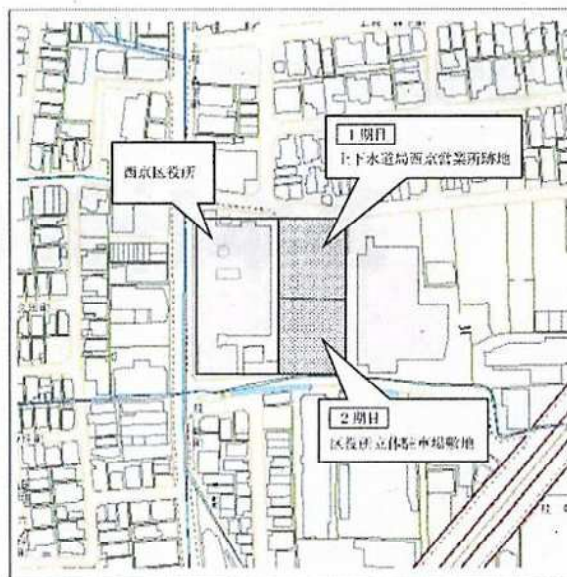


図-4：西京区役所周辺地図

2 施設整備基本方針について

1期目 令和5年度の供用開始を目指して、上下水道局西京営業所跡地に新庁舎を整備します。（現在の保健福祉センター別館機能を統合。）

2期目 区民のニーズや社会情勢の変化を十分に見据えたうえで、UR都市機構との土地の賃貸借契約期間（令和20年10月まで）を念頭に、現区役所立体駐車場敷地を活用し、1期目に整備する新庁舎と一体となるよう、庁舎を増築整備します。

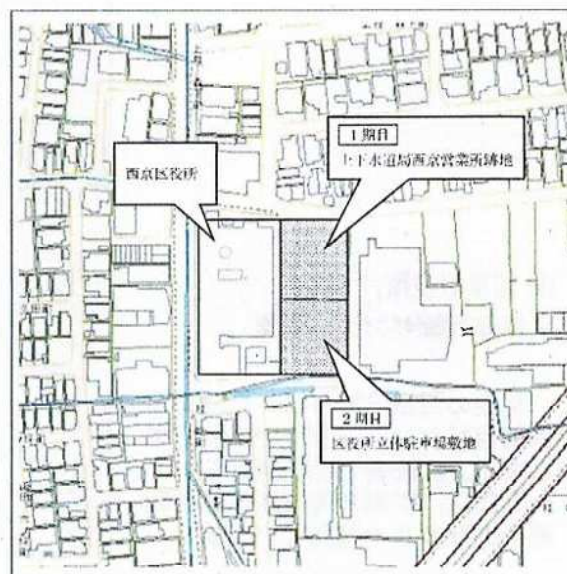


図-4：西京区役所周辺地図

3 区民意見の反映

基本計画時においても、区民にとって親しみやすく、
利用しやすい庁舎を目指して、新しい西京区役所を考える
区民参加型のワークショップを実施しました。

ワークショップは、令和元年8月から10月にかけて計4回開催し、
現在の区庁舎と周辺環境、庁舎と区民の関わり合い、
区民交流機能などについて、議論を重ねました。

また、西京区民ふれあいまつりや子育て世代向けイベントに
おいても、基本計画の参考とさせていただくため、
西京区総合庁舎整備に関するアンケート調査を実施しました。

-5-

3 区民意見の反映

第1回「今の西京区役所について話そう」（参加者約40名）

■ 令和元年 8月3日（土）13時30分～16時
西京区役所大会議室

■ フィールドワークとして、
庁舎内や庁舎周辺を見て回り、
良かった点や気になった点、
こうしたら良くなる等、
アイデアを話し合いました。



➤ 参加者から頂いた御意見（抜粋）

- 更なるバリアフリー化（誘導ブロックや手すりの設置など）
- あらゆる世代が（赤ちゃんから高齢者まで）ゆっくりできれば良い。
- 広く、明るい空間になると良い。
- 周辺環境とのつながりを持たせると良い。

など

-6-

3 区民意見の反映

第2回「区民と庁舎の関わりを考えてみよう」(参加者約40名)

■ 令和元年 8月24日(土) 13時30分～16時
西京区役所大会議室

■ 区民と庁舎の関わり合いを
考えるワークを行いました。
具体的な過ごし方や使い方を
イメージしやすいように人物
イラストを用いました。



➤ 参加者から頂いた御意見(抜粋)

- 子育て世代など、色々な人と気軽につながり、情報交換をしたい。
- 地域活動ができる交流の場所があると良い。
- 作品の展示や様々な情報発信をしたい。
- 学習室など、子どもや青少年が安心して使える場所があると良い。

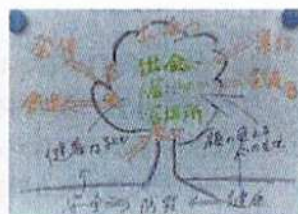
など

3 区民意見の反映

第3回「区民の交流スペースを考えてみよう」(参加者約40名)

■ 令和元年 9月14日(土) 13時30分～16時
西京区役所大会議室

■ 区民の交流スペースについて
話し合いました。
「どこで交流したいか」や
「どんな交流をしたいか」
についてアイデアを
考えました。



➤ 参加者から頂いた御意見(抜粋)

- 活動発表や作品展示などで交流したい。
- 屋外で気軽にくつろぎ、夜景や月見などを楽しみ交流したい。
- 企画や相談をするために会議室で交流したい。
- 防災に関する情報共有を行い、交流したい。(顔の見える関係による交流を行い、防災へつなげる。)

など

3 区民意見の反映

第4回「まとめ」 (参加者約40名)

■ 令和元年 10月 19日 (土)
13時30分～16時
西京区役所大会議室

■ 第1回から第3回までのワーク
の意見を振り返るとともに、
これまでの意見を基に作成した
イメージ図を使って意見交換を
行いました。



エントランスのイメージ

庁舎の中と外との関係性が一層魅力的になるよう、前面道路に沿う形でオープンテラスやデッキを設けて、中に入りやすい雰囲気や過ごしやすさを表しています。

アプローチ空間のイメージ

子どもやお年寄りが安心して過ごせるように歩行者に配慮した道路にしたり、本館のあるテラス、休んだり待ち合わせ場所にもなるベンチ、印象的なシンボルツリーなど、過ごしやすい場所づくりを表しています。



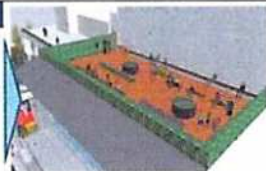
区民交流スペースのイメージ

情報発信や地域活動、交流の場として使うことができ、西京区の魅力を伝えたり、作品を展示する等、様々なニーズに応えることができるスペースを表しています。



屋上のイメージ

日影規制で生まれる屋上スペースを活用し、くつろいだり、夜景や月などの景色を楽しむスペースを表しています。



※ 上記はイメージ図であり、実際の設計は、異なることがあります。

3 区民意見の反映

アンケート

西京区民ふれあいまつりや子育て世代向けのイベント（たけにょんはぐくみセミナー、わくわくはぐくみパーク、子どもはぐくみシンポジウム）において、来庁目的や西京区総合庁舎整備を実施していくうえで重要なこと等についてお聞きし、468名の方から御回答をいただきました。



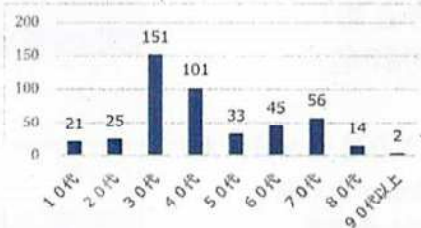
西京区民ふれあいまつり



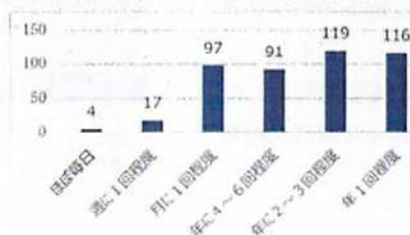
子育て世代向けイベント

3 区民意見の反映

あなたの年代は。



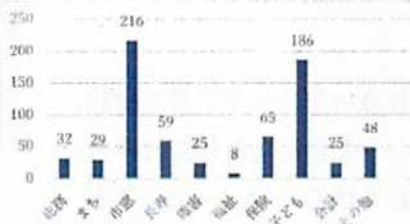
あなたが西京区役所又は保健福祉センター別館を訪れる頻度はどれくらいですか。



アンケート結果

3 区民意見の反映

区役所への来所の目的は何ですか。(所選を選択。複数回答可。)

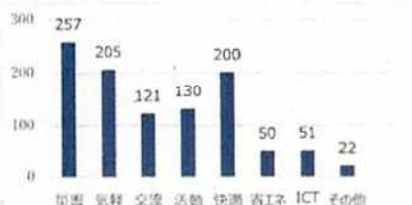


総務・・・地域力推進室（総務・防災担当）	福祉・・・生活福祉課
まち・・・まちづくり推進課	保険・・・保険年金課
市選・・・市民窓口課	子ども・・・子どもはぐくみ室
長寿・・・健康長寿推進課	会計・・・会計課
障害・・・障害保健福祉課	その他・・・イベントや会議室利用等

アンケート結果

3 区民意見の反映

西京区総合庁舎整備を行ううえで、どのようなことが重要であると考えますか。(3つまで選択可。)



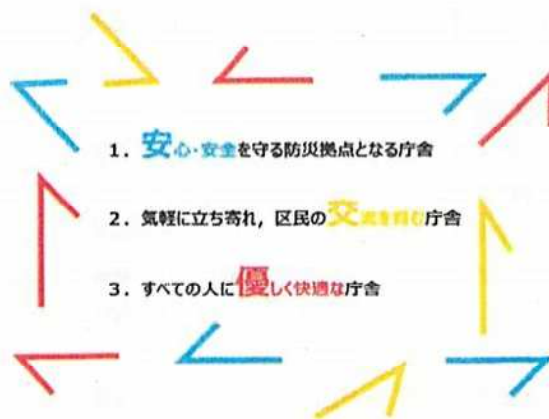
災害：災害に強く、災害時に区民の救援活動を確実に行うことができるなど、区民の生命と財産を守るための防災活動拠点となること。
 気候：区民が気軽に立ち寄れること。
 交流：区民の交流を育むことができること。
 活動：まちづくりや多様な市民活動の拠点となること。
 快適：年齢や性別等を問わず、利用する方にとって快適で利用しやすいこと。
 省エネ：省エネルギーなど、環境への配慮がされていること。
 ICT：ICTの活用など、利便性の高い住民サービスに対応できること。
 その他：駐車場等の確保、公共交通の利便性等

アンケート結果

-13-

4 コンセプト

西京区総合庁舎整備に当たっては、持続可能な社会を目指すSDGsやレジリエンスの理念を基に、区民参加型のワークショップやアンケート調査結果を踏まえ、コンセプトを設定し、整備を進めてまいります。



※ コンセプトに盛り込まれた「▲」(第1期)のデザインは、ワークショップでも活用しました。キーワードである「ふれあい」を表しています。ワークショップに引き続き、西京区総合庁舎整備を「ふれあい」に基き進めてまいります。



SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連において、気候変動、自然災害、生物多様性、紛争、紛争の解決に向けて掲げられた国際目標(17の目標と169のターゲット)です。

-14-

5 庁舎の規模について

	面 積	内 容
区役所機能	3,900㎡	窓口・相談機能 保健福祉センター機能 執務室、会議室、倉庫等
共 通	3,800㎡	廊下、階段、ロビー、 エレベーター、トイレ、 設備室等
合 計	7,700㎡	

※ 上記面積については、現時点での想定面積であり、今後、設計において具体的な検討を行っていく中で、変更することがあります。

(1) 床面積

新庁舎の規模については、区役所として必要な機能・諸室を検討するとともに、新たな区役所がまちづくりの拠点として、区民の「交流」や「つながり」を育むための区民交流機能について検討した結果、延べ面積（1期目＋2期目）を約7,700㎡とします。

-15-

5 庁舎の規模について

(2) 高さ

- ・高さ制限（20m）を基に、地上5階、地下1階建てとします。
- ・日影規制や道路斜線規制により、新庁舎の建物形態は階段状とし、前述の庁舎規模約7,700㎡のうち、約3,700㎡を1期目に整備し、残りの約4,000㎡を2期目に整備します。
- ・新庁舎の建物形態を階段状としたうえで、景観等へも十分に配慮のうえ、屋根をかけるなど造形的にまとまりがある形態を目指します。
- ・1期整備の建物南面は、2期目の整備を行うまでの間、壁面緑化や目隠しルーバー等を仮設し、景観に配慮します。また、空調設備の屋外機等の設備は、道路から目立たない位置に設置します。



図-9：立面計画イメージ

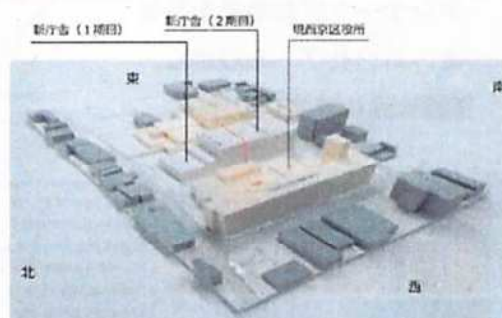


図-10：模型イメージ

-16-

6 事業費及びスケジュール

	事業費	備考
工事関連費	26.4億円	設計費、工事費、上下水道局西京営業所の撤去費の合計額です。
用地費	3.4億円	上下水道局西京営業所の用地費です。
その他	1.6億円	基本計画、地質調査等の各種調査費用、移転費用等の合計額です。
合計	31.4億円	

※ 今後、設計を進める中で、コストの削減に努めます。

ア 1期目

<事業費>

1期目の庁舎整備に必要な事業費は、約31億円を見込んでいます。これは、庁舎建設に必要な工事関連費、上下水道局からの土地の購入費用、引っ越し費用など庁舎整備に伴い発生する費用の合計です。

6 事業費及びスケジュール

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新庁舎	基本計画策定	設計	工事等（各種手続含む）		供用開始
上下水道局 西京営業所			解体		

ア 1期目

<スケジュール>

令和5年度の供用開始を目指して、整備を進めます。

6

事業費及びスケジュール

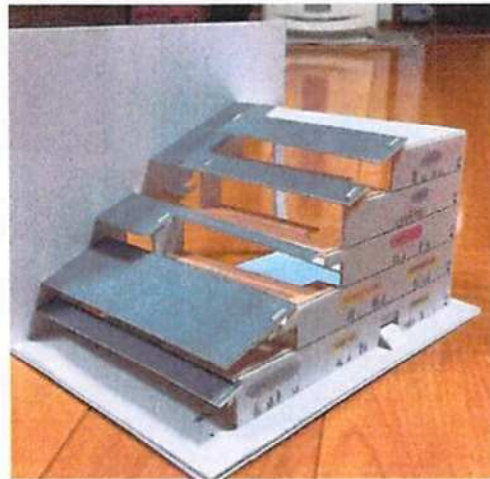
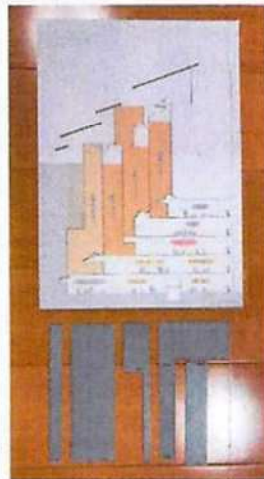
イ 2期目

UR都市機構との土地賃貸借契約期限（令和20年10月まで）を踏まえると、1期目の庁舎整備終了から2期目の庁舎整備開始まで相当程度の期間が空くことになるため、区民のニーズや社会情勢の変化を十分に見据えたうえで、検討してまいります。

新庁舎のイメージ

お手元の折り紙模型を ご活用ください。

※ワークショップでは模型
を用いてイメージを把握
していただきました。



-21-

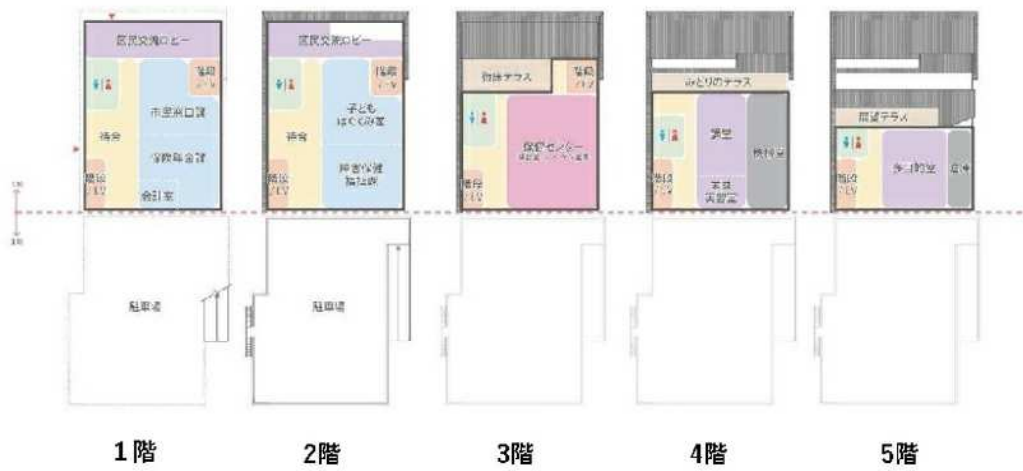
外観のイメージ



-22-

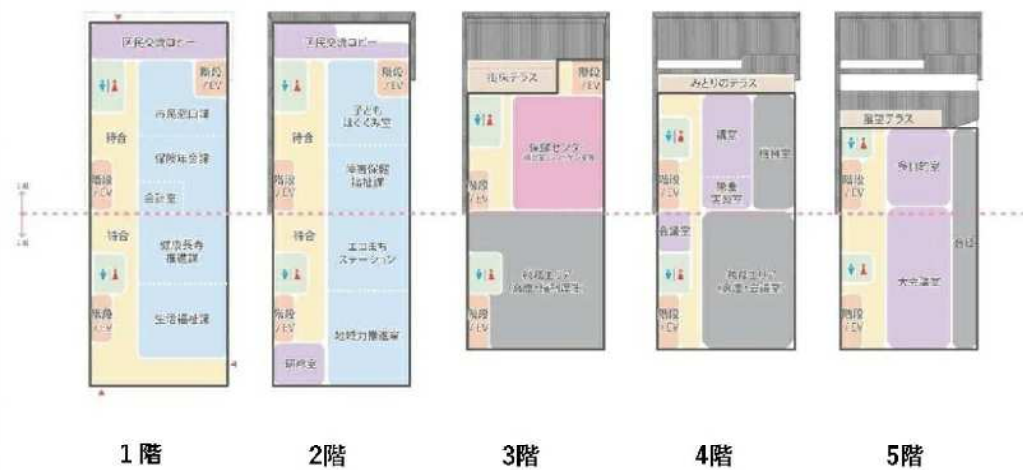
フロア構成

1階工事完了時



フロア構成

2階工事完了時



フロア構成

1F



△市民交流ロビー（1階）

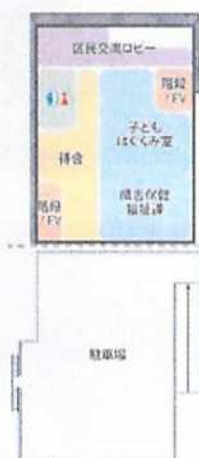


△待合スペースと窓口

-25-

フロア構成

2F



△区民交流ロビー（2階）



△区民交流ロビーから子どもはぐくみ室を見る

-26-

フロア構成

3F



△街床テラス



△街床テラス (鳥瞰)

-27-

フロア構成

4F



△講堂



△みどりのテラス

-28-

フロア構成

5F



△多目的室（一体利用時）



△多目的室（3分割利用時）

区民交流ロビー

区民交流ロビー



1階 市民窓口フロア

2階 市民窓口フロア



△市民交流ロビー(1階)



△市民交流ロビー(2階)

